

新つれづれ草

復刊10周年記念原画展

第1回

おやじマンガ同人誌 **マンガ展**

新つれづれ草

マンガ同人誌「新つれづれ草」第15号発行

復刊10周年記念原画展

肉筆回覧マンガ同人誌「新つれづれ草」創刊から50年！
おやじマンガ同人誌「新つれづれ草」復刊から10年！



マンガ同人誌「新つれづれ草」創刊当時の思い出から40年後の「新つれづれ草」復刊の思いと「新つれづれ草」10年間の軌跡をすべて語ろう！

入場：無料

日時：10月19日(金)～10月28日(日)
午前9時より午後9時まで(最終日は午後5時まで)

会場：森下文化センター1F展示ロビー
お問合せ：森下文化センター
〒135-0004 東京都江東区森下3-12-17
TEL03-5600-8666 FAX03-5600-8677
都営地下鉄新宿線・大江戸線「森下」駅A6出口より徒歩8分
都営大江線・東京メトロ半蔵門線「清洲白河」駅A2出口より徒歩8分
<http://www.kcf.or.jp/>

主催・新つれづれ草 共催・森下文化センター



ネット配信版・新つれづれ草に掲載の「新つれづれ草復刊10周年記念原画展」は、東京都江東区・森下文化センターにて2018年10月19

日(金)から28日(日)の会期で開催した、新つれづれ草マンガ展「復刊10周年記念原画展」で展示した展示物を再構成したものです。

1

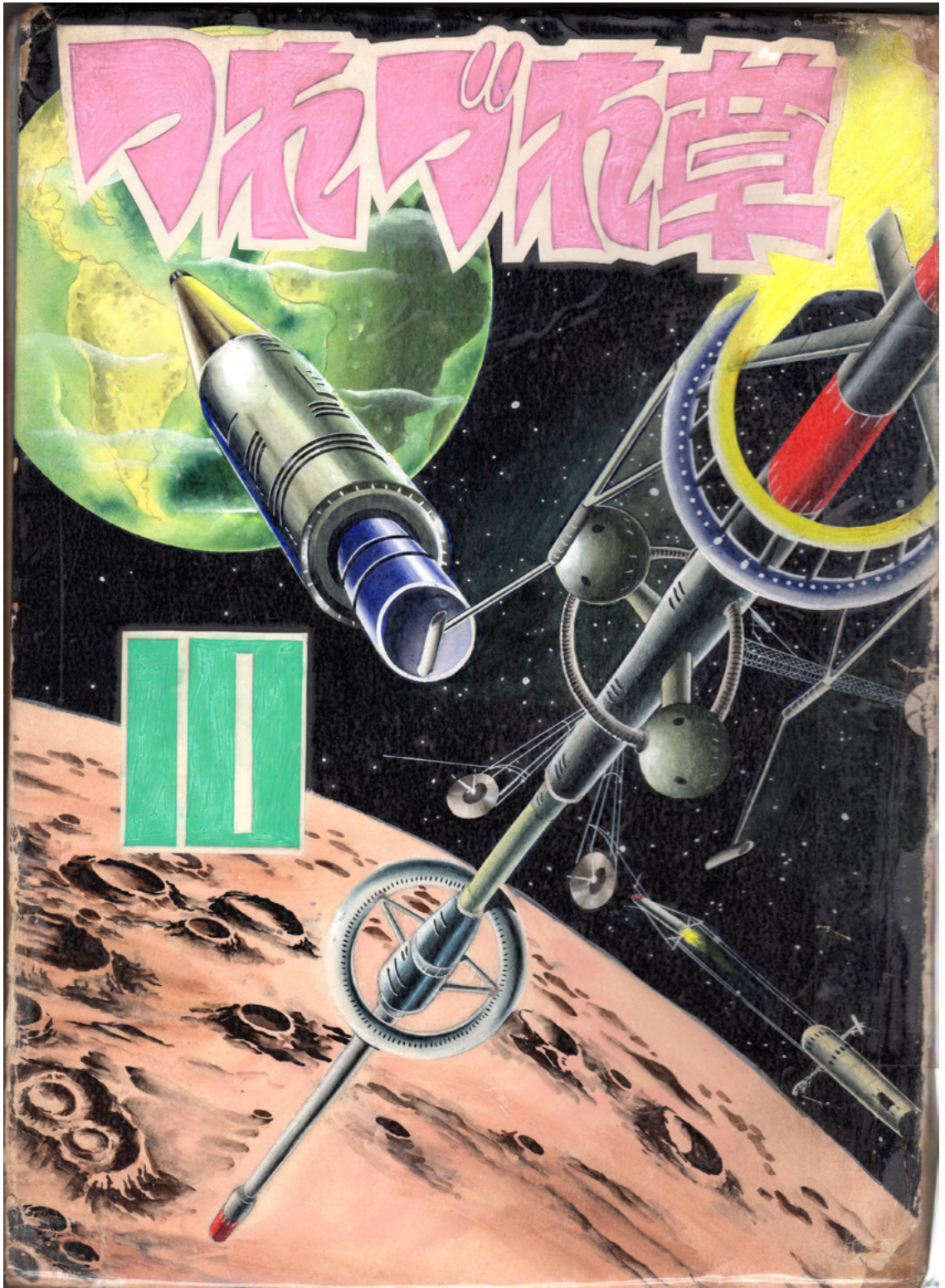
ここが全ての始まりだった 肉筆マンガ同人誌つれづれ草

原稿を集めて表紙をつけて綴じただけの、肉筆マンガ同人誌「つれづれ草」は、1967年に山下（旧姓篠原）と同級生だった藤澤、その隣に住んでいた北澤の3名で、1号と2号（A4判）が作られました。雑誌の文通欄で知り合った新宅が広島から上京し、新たにメンバーに加わり、サイズもB4判と大きくなり、回覧する会員も全国規模になっていきました。

手元にある10号が、1969年2月1日の発行になっているので、3年間は続いたと思われず。

肉筆マンガ同人誌「つれづれ草第1号・2号」A4判だった。
1967年に作られた





肉筆マンガ同人誌「つれづれ草第10号」1969年(昭和44年)2月1日発行。
最終ページの回覧名簿を見ると、全国に20名の会員がいたことが分かる。

2

肉筆回覧誌創刊時の志が 約50年経った今 「新つれづれ草」復刊を予言か？

当時まだ10代だった北澤の描いたト
ビラ絵と巻頭言が残っている。

当時の、マンガが少年のマンガに対す
る決意が書かれている。

なぜだか、約50年経った今、マンガ
と共に生きてきた60過ぎの私たちの気
持ちとシンクロする様な気がします。

「つれづれ草」創刊号の絵トビラ
グループ「マンガの世界」回覧研
究誌創刊号と記してある。



序段

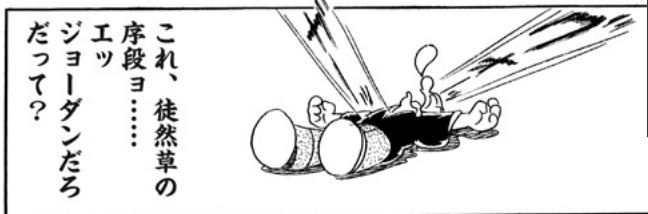
徒然なるままに
 白著し硯に向やして
 心にうつりゆくよしなし事を
 そけいかとち書まうしけれ
 あやしうこそ物狂おしけれ



北澤による、創刊号の巻頭言

吉田兼好の徒然草冒頭文から始まる

徒然なるままに、日ぐらし、
 硯に向かいて、
 心にうつりゆくよしなし事を
 そこはかとなく書きつくれば、
 怪しうこそ物狂おしけれ



これ、徒然草の
 序段ヨ……
 エツ
 ジョーダんだろ
 だつて？



当時は、こんなに長くマンガを描き続けるとは、考えもなかった。